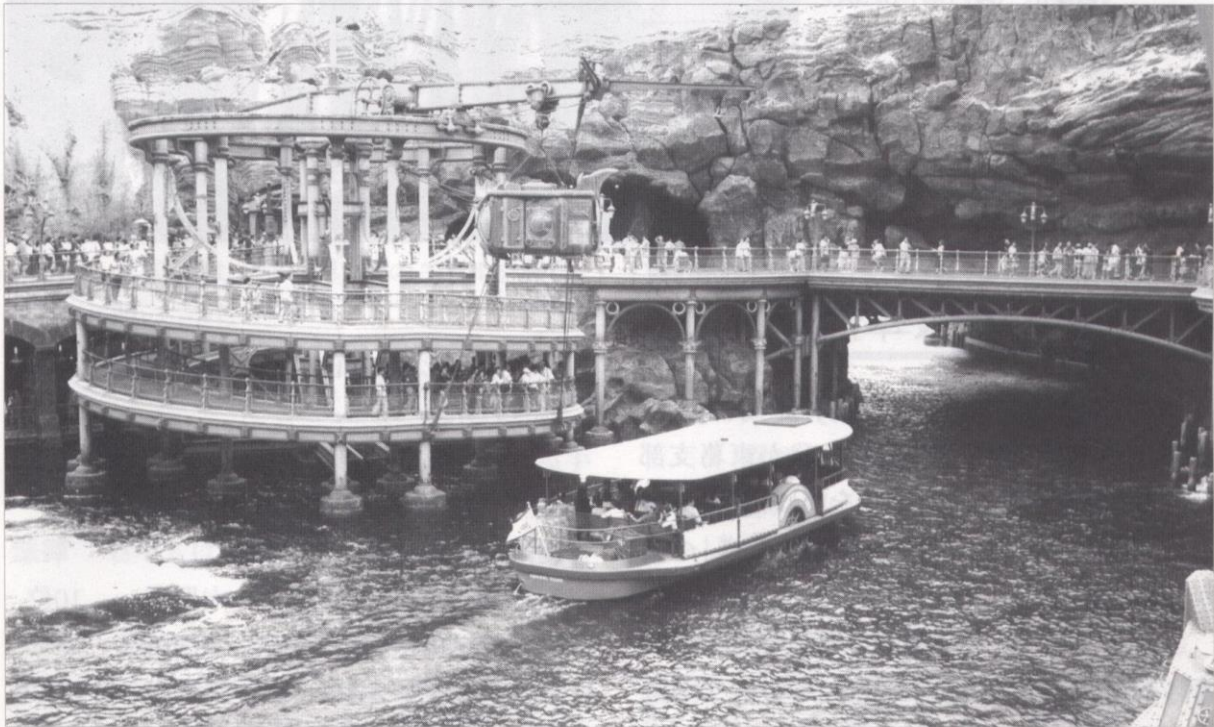


東葛支部会報

第5号

千葉工業同窓会東葛支部

2001年12月20日



▲ ディズニースー(浦安市)

東葛支部 ゴルフ大会で善戦

第3回千葉工業同窓会主催親睦ゴルフ大会が、10月3日、房総カントリークラブ・大上コースで開催されました。当日は秋晴れ、絶好のゴルフ日和に恵まれて、本部、各支部会員合わせて62名が参加しました。

同窓会本部にレクリエーション委員会が発足して初の大会でもあり、各選手和気あいあいのなか、1日を存分に楽しみ、親睦を深める大会となりました。

東葛支部出場選手並びに成績

個人戦 立崎作次：23位 木間英一：26位
桜井一三：14位 吉田勝彦：9位

団体戦 残念ながら4位となり、入賞を逸しました。

特別賞 吉田勝彦：ドラコン&ニヤピン賞
桜井一三：ニヤピン賞

このほか、今回から設けられた65歳以上のシニアクラスでは、立崎支部長が3位に入賞し、日頃の練習の成果を存分に発揮しました。

なお、次回の大会開催予定が、下記の通り実行委員長から発表されました。

第4回：平成14年10月9日(個人戦・団体戦)
房総カントリークラブ・大上コース

また、第7回千葉市3支部、外房支部共催の親睦ゴルフ大会も、下記の通り予定されています。

平成14年5月14日(個人戦)
房総カントリークラブ・大上コース

好成績を修めた東葛支部選手
左から、桜井、木間、
立崎、吉田の皆さん

東葛支部ゴルフ愛好家の皆さん、
次回は是非参加してみてください。
連絡先：吉田勝彦
Tel/Fax : 0471-91-0232



第6回 麻雀大会で準優勝

第4回：団体3位、第5回：団体準優勝と、支部発足以来好成績を修めている我が東葛支部は今度こそ優勝を……と闘志を内に秘め、10月27日、勇んで会場の千葉市中央区「王様」へ向かいました。

参加者は36名、団体戦は7支部で熱戦が始まり、最後までどこの支部が優勝するか、皆目見当がつかぬなか、「最後まで諦めるな」を合い言葉に、我がチームは全員がプラスという均衡のとれた実力を発揮し、目標の優勝は北総支部に

譲ったものの、前回に続き、堂々準優勝の栄誉に輝きました。

以下に参加選手と成績を示します。

団体戦：準優勝

個人戦：田口 昭 ? 木間英一 10位
山田勝芳 ? 吉田勝彦 5位

なお、特筆すべきは、参加者36名中役満賞を頂戴したのは、木間、吉田の2名だけで、東葛支部の存在を大いにアピールする結果となりました。

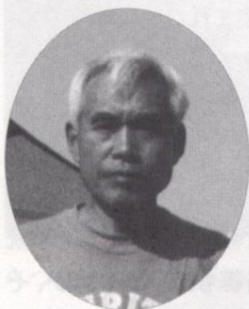


準優勝を果たした東葛支部選手
左から、木間、田口、
吉田、山田の皆さん

麻雀愛好家の皆さん、次回参加してみませんか。
連絡先：高橋健一
Tel : 0471-59-9367

日本人の発想・米国人の発想

30M 松本十九三



日本人は国際人になりきれないとか、経済は一流国だがモラルは三流国だとか、よく云われます。又、物の考え方も何か後ろ向きの気がします。

先日、興味ある記事を見ましたので紹介します。

Fair 米国人は、ルール以前のモラルを厳しく問い……。

公正 日本人は、ルールを守れば公正だと考える。

Law 米国人は、法律は自分の権利を守る手段と考え……。

法律 日本人は、法律は従うべきものと考ええる。

Right 米国人は、権利は自分の手で獲得するものと考え……。

権利 日本人は、権利は授かったものと考ええる。

Opinion 米国人は、意見が無いのは無能の証と見なし……。

意見 日本人は、意見を主張する人をうるさいと敬遠する。

Difference 米国人は、意見の違いがあるのは当然と考え……。

違い 日本人は、意見の違いはうまくいっていない証拠とみる。

Sign 米国人は、組織より個人を信用し……。

印 日本人は、個人より組織を信用する。

Young 米国人は、若さは能力の一つとみなし……。

若者 日本人は、若さは未熟さとみなす。

Time 米国人は、仕事に時間をかけないことを有能だと評価し……。

時間 日本人は、時間を掛けた方が丁寧だと評価する。

Save 米国人は、欲しいものを安く買うのが節約と考え……。

節約 日本人は、欲しいものを我慢するのが節約と考える。

JAZZと林道と真空管アンプ

31E 住田敏和



落語の三題噺のようだが私の趣味である。

昭和31年に卒業し、5月に「帝都高速度交通営団…営団地下鉄」車両部へ就職した。

当時、地下鉄は戦前からの銀座線と、新しい丸の内線が池袋～東京間を部分開通した時期で、就職してすぐ、開通記念の日覚まし時計をもらったのを覚えている。

最初の3ヶ月間は給料後払い、本採用となる4ヶ月目からは先払いとなり、ここで給料がダブる。

当時営団には「プラスバンド」があったので、それに入ろうと思った。ダブった給料を持って神田の古道具屋へ行き、中古のトロンボーンを買った。

楽器にさわったのはこれが初めてである。

当時プラスバンドは、地下鉄の開通式やメーデーの時は主役で「西銀座」、「新宿」、「中野坂上」と、丸の内線が延びて行くにつれて開通式で「君が代行進曲」を演奏した。メーデーの時は行進の先頭で「世界をつなげ花の輪に」や「がんばろう」、「インターナショナル」、「赤旗」などを演奏した。

そうこうしている内に、バンドの先輩たちはそれぞれ



▲昭和39年頃のメロサウンズオーケストラ「新宿会館ホール」

所帯を持って子供が生まれ、練習に集まれなくなり、バンドはジリ貧状態となった。

部長がバンドを投げ出し、私が引き継ぐことになった。

新しい人達を集めなければならない、ブラスバンドなんてダサイ、スイングスタイルのフルバンドにしようと思ひ、若い人達に声を掛けて何とか集めることができた。

17名構成のメロサウンズオーケストラの誕生である。

ブラスバンドと違って譜面が手に入らない。今もある銀座の山野楽器に、アメリカのフルバンドのスコアを売っているのを見つけたが目の飛び出るほど高い。フルバンドは、みんな自分のバンドの編曲を有名アレンジャーに頼んで、独自のカラーを出している。

よし、自分で編曲しようと思ったが、トロンボーンは単音楽器なので和音が出ない、ピアノもなく、ギターも弾けないのでやむなくピアノを買った。小さな鍵盤が並んでいて、口から息を吹き込んで鳴らすあれである。

パイロット万年筆に楽譜用と称する物があつた。

縦線が太く書けるやつで、これでお玉杓子を書くと格好良く、うまく見える。

練習場所は、当時須田町にあった地下鉄診療所の最上階に会議室があり、そこを借りた。

練習は勤務後週2回、自分の編曲したものが実際の音になって聞こえるのはいいもので、すっかり編曲にのめり込んでしまった。練習前の腹ごしらえは決まって淡路町「まつや」の大もり、ここの蕎麦は最高で、安くてうまい、偶然今の会社と近いので、昼時に行ってみると並んでいて入れない、良心的な商売をしていることは、今の人達もちゃんと知っている。

当時は組合運動が盛んだつたので、年末になると、外部の色々な組合の青年婦人部がクリスマスのダンスパーティーを開き、それに頼まれて大忙しとなった。

某役所の組合のパーティで、当時超人気の大橋節男とハニーアイランダーズと組まれたことがあつた。当然我々が前座の筈なのだが、勤務が終わってからなのでメンバーが時間までに集まれない、ハニーアイランダーズが出ているナイトクラブへ高価なチョコレートのお土産を持って挨拶に行った。事情を説明したら快く了解して下さり、冷や汗をかきながら我々がトリをつとめたこともあつた。

仕事はそちのけで音楽三昧の日々がしばらく続いたが、その間に地下鉄の路線もどんどん延び、それにつれてメンバーの職場も方々に散らばって練習が思うように行かなくなった。フルバンドは、それぞれのセクションに1番奏者がいてメロディを吹く。他の人は和音なので、1番奏者が泊まり勤務の日は練習にならないのである。

そんな時期に母親が病気になった。そんなこんなでやむなくバンドを解散。しばらくは仕事に精を出し、JAZZは聞くだけになってしまった。



▲新所沢の「スワン」にて

林道の魅力に取り憑かれたのは、それから10年以上たった頃である。

当時乗っていた自動車はスバルff-1というやつ。

私のエンジンはツインキャブ仕様で、車重も750キロと軽いのでめっぽう速い…。

長野県にある出版社から「林道情報」と言う本が何冊も出ていて、これをもとに福島、栃木、群馬、茨城、千葉、神奈川、静岡、長野の林道はほとんど走破した。

夜中に出発して峠で朝を迎える…。霧が一面に広がっていて低い山々の頭だけが顔を出す、一瞬にして霧が晴れて眼下に集落が広がり、やがて太陽が昇ってくる。

こんな醍醐味は林道を走ってみないと味わえない。

ダートにも色々あつて、大きな石や碎石などがごろごろしている所はスピードを上げることが出来ないか



板室温泉から会津田島へ抜ける「大川林道」

らつまらない。山梨の大弛峠などはその典型。それに比べて、細かい砂利のフラットなダートは快適だ。カーブでスピードを上げると滑るので、ここでブレーキを踏むと車はどこかへ飛んでいってしまい、コースを外れて運が悪いと崖下へ…。こんな時逆ハンでカウンターを当てると、くるっと面白いように回ってくれる。

群馬の花敷温泉から野反湖へ向かう途中を右折した万沢林道は最高だ、林道へ入るとしばらくは長い下りのフラットダートが続きスピード上げ放題。他には、福島の上四時川林道、ここは四時川沿いの快適なダートだ。

林道では対向車に注意。特に夏休み中はバイクが多く、カーブミラーは大体あさっての方を向いていて、あてにならない。左カーブは少し先が見えるが、右カーブはほとんど見えないし、相手がカーブをふくらんで来るから怖い。その点夜はいい、ライトの光で相手が分かるし、それよりも、夜中に林道を走る馬鹿はあまりいないから快適だ。

当時は、まだまだ舗装していないダートが沢山残っていたが、今行ってみると、あっちも舗装、こっちも舗装でがっかりする。

聞けば、舗装した方が後の保守が楽なのだとか…。

八溝山「真名畑林道」入口



一緒に走る林道仲間も段々歳をとり、コース選択には林道より野天風呂のある温泉を優先するようになった。

昔は明け方まで酒を飲みながら車の話をしていたものだが、最近は宴会が終わり、二次会で飲んでいると、一人寝、二人寝で、何時の間にか静かになってしまう。

昔からラジオやテレビの修理を、職場の同僚や近所の家からよく頼まれた。

当時は真空管全盛だから、故障の大半は真空管のエミッション減で、取り替えると大体直る。

次に多かったのがコンデンサの不良で、テレビで同期が取れない故障は、大体コンデンサの容量抜けた。

真空管は今でも売っていて、ここ10数年ほどは真空管アンプがブームである。キットメーカーも沢山あって多くの人を楽しんでいると思うが、私は部品を買い集めて造る、勿論シャーシの穴開けや塗装もである。



今も地方出張の際には、インターネットで ▲それぞれ音に個性がある真空管アンプ地元のJAZZバーを探す。思いがけない土地に、思いがけない立派な店があって、真空管アンプでひっそりとJAZZを聞かせている…。東京より地方の方が奥が深い。

メインアンプは造ってはこわし、造ってはこわしで、今は6台ほどある。プリアンプは昔造ったトランジスタのもので、以前から真空管にしようと思っていたが、最近やっと実現した。

JAZZを聞きながらパソコンに向かうのは最高だ。身体を動かしながら仕事をする、とどんとはかどる。営団現役時代、住田さんは何時もどっかが動いていますね、とよく言われたものだ。

私の頭の中では、今でも四六時中JAZZが鳴っている…。

最近はLPより、イージーなCDを買ってしまう。

マニアに言わせると一種の墮落であるが、これも歳をとった証拠だろう。

(先輩による授業)の講師登録について



東葛支部 支部長
立崎作次

県内をリードする千葉工業高等学校は、ユニークな教育を実践するため、鋭意努力をしています。

千葉工業同窓会は、総会での提案もあり、先生方のお手伝いとして(先輩による授業)を実施するため、学校当局と協議のうえ、具体化したしました。

諸先輩の中には、携わってきた専門分野も多岐

にわたり、後輩への援助に意欲のある方々が多数おられることと思います。

東葛支部内には、有能な先輩が多数在住しています。

この機会に、是非、この企画に賛同され、講師登録されるようお願いします。

当支部では、現在3名がエントリーしています。

身分は非常勤講師です。詳細は下記へお問い合わせ下さい。

連絡先 〒:270-2204松戸市六実6-26-7

立崎作次 電話:047-385-1617

東葛ウォッチング

その4「柏市」

柏市は昭和29年9月に「東葛市」として誕生しましたが、早くもその年11月に「柏市」と改称しました。

東葛という名前が嫌だったのか、東葛とは地域を表す名称だったからなのか、「柏町」を中心にして市が生まれたからなのか、市へ問い合わせても分かりませんでした。いずれにしても大変珍しいことです。

昭和30年には柏駅前で大火が発生し、大きな痛手をこうむりましたが、その後は順調に発展を続け、31年に公団荒工山団地の入居が、翌32年には公団光ヶ丘団地の入居が始まり、国道6号線も開通しました。39年には豊四季団地の入居がはじまり、人工も10万人を突破しました。

平成元年には人工が30万人を突破、現在は32万4千人程に増加し、県内で5番目となっています。

また、平成11年には「潤いと活力あるまちづくり優良地方公共団体」として、自治大臣から表彰を受けました。

柏市出身の有名人には、谷沢健一(プロ野球)、北陣親方(麒麟児)、村口史子(ゴルフ)、高木ブー(ミュージシャン)、山崎努(俳優)などがあるほか、柏市のストリートパフォーマーから全国デビューを果たしたグループ、「サムシングエルス」も有名になりました。



▲市の花「カタクリ」と「芝桜」

柏市の自慢

柏市は面積が大きく、歴史も古いため、旧跡や文化財が沢山あります。また南北に長いので、とても一日では回りきれません。公園や花の名所も多く、手賀沼の一部も柏市に属しています。

▼布施弁天龍宮造りの山門



布施弁天

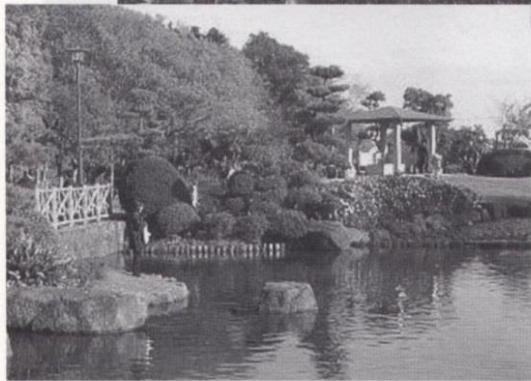
紅竜山布施弁天東海寺という真言密教の寺で、ご本尊は大弁財天です。利根川に近く、江戸時代は河川交通の要所として賑わっていました。今はその面影はありませんが、龍宮造りの楼門、三重塔、

多宝塔式鐘楼、本堂などがあり、すぐ隣の「あけぼの山農業公園」と合わせて、柏市の観光地となっています。



▲布施弁天朱塗りの本堂

▼あけぼの山公園のオランダ式風車



▲あけぼの山公園の日本庭園

あけぼの山農業公園

利根川のそば、「布施弁天」を取り込むようにして造られた18ヘクタールの公園で、河川敷にあるオランダ風車が目印です。園内には、農業資料館、アスレチックコース、パーベキューガーデン、サイクリングコースなどがありますが、風車の周囲には四季こもごもの花が咲き乱れ、これを目当てに訪れる人も沢山います。公園で見られる花は、水仙・梅・菜の花・かたくり・桜・チューリップ・芝桜・矢車草・ポピー・花菖蒲・睡蓮・山百合・キツネノカミソリ・ひまわり・コスモス・彼岸花などですが、日本庭園の紅葉もきれいです。

入園無料、月曜休園、無料駐車場あり。

柏公園

手賀沼を望む台地にあり、柏市で最初に出来た公園で、桜の名所です。元々は陸軍の忠霊塔がありましたが、1952年から順次整備されて現在の姿になりました。

柏レイソル



レモン色のユニフォームでお馴染みの柏レイソルは、1940年に創立した「日立本社サッカー部」が母体です。86年に東京小平市から柏市に活動拠点を移転、95年に正会員としてJリーグに加入しました。

98年からはアトランタ五輪代表監督として、強豪ブラジルを破った西野氏を監督に迎え、99年にはJリーグ ヤマザキナビスコカップで念願のタイトルを獲得しました。現在の監督は、前清水エスパルス監督のペリマン。有名選手として、薩川・ファンソン・フォン・明神・平山・大野・北嶋・南などがいます。

柏の葉公園



県内に11ヶ所ある「県立都市公園」の一つで、面積は45ヘクタールと広大です。

園内には、植物園・日本庭園・茶室・バラ園・冒険の砦・桜の広場・レストハウス・ボート池・野鳥観察所・総合競技場・野外ステージ・緑の相談所などがあり、総合競技場ではJ1リーグの試合も行われます。

手賀沼エコマラソン

手賀沼浄化運動の一環として、柏市・我孫子市・沼南町が共催するハーフマラソンです。

毎年秋に行われ、今年で7回目を迎えましたが、今年は、地元や全国各地から7,000人近いランナーが参加して水辺を駆け抜けました。

妙義山ハイキング

32E 吉田 勝彦



「紅葉でも見に行こうよ」と立崎支部長のひと声で、秋から冬へ季節が変わろうとしている11月9日、松戸・柏周辺に住む、立崎、伊橋、木間夫妻、吉田の5名は、朝7時40分、バスで松戸

を出発、目的地の妙義山へ向かった。

雨が心配されたが、幸い曇天ながら雨具使用なしで、中之岳神社→見晴台→第4石門(昼食)→第2見晴台経由、妙義山神社まで、約7キロのアップダウンの続く山道を、約5時間(昼食、休憩含む)で踏破した。

この間、素晴らしい岩肌と素晴らしい紅葉に恵まれ、疲れを感じることなく、大満足で次の目的地、磯部温泉へと足を延ばした。汗を流した後、下仁田名物コンニャク焼酎を飲みながら、コンニャクの薫製、コンニャクのみそ漬けに舌鼓を打ち、またまた大満足。

楽しく有意義な一日を過ごした。

今回のハイキングは、旅行会社の企画した乗り合いバスを利用。費用は6,980円と比較的安価であり、他のスポーツの様に道具も必要ない為、チョット足に自信のある会員の皆様、美容と健康の為に参加してみても如何でしょうか。

シルクロードの旅

29C 高橋 健一



昨年(2017年)の7月、家内と共にシルクロードツアーに参加。

一行は添乗員を含め16名のこじんまりしたツアーで楽しい旅となりました。

初日は、かつて長安と呼ばれ、三国志の時代には首都でもあった西安市内の観光で、陝西歴史博

このたび、本部同窓会の組織に「レクリエーション委員会」ができ、このなかに「ハイキング同好会」が発足しました。

今後はハイキングが沢山企画されることと思いますので、会員の皆様のご参加をお願いします。「ハイキング同好会」には、当支部から「木間英一(33C)」が世話人の1人として名を連ねています。

連絡先：木間英一 松戸市平賀125-10
047-343-0455



▲左から、立崎・吉田・木間夫人・木間・伊橋

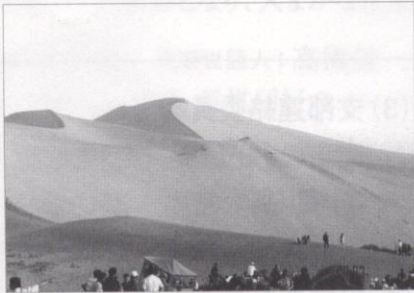
物館で古代中国から清代に至る出土品を中心とした文物を見学。

この一部は12月に日本でも公開されました(世界四大文明展)。翌日は早朝4時半起床で空路敦煌へ。敦煌は砂漠の中のオアシスを中心とした市である。

着後マイクロバスで陽関へ、ここは古い関所跡であるが、やはり近くにオアシスがあり、水がなければ生活できないことを示している。ホテルに戻り夕食後鳴砂山へ出発。市内を出ると一面の砂漠、道の

両側に小高く土盛りされ、旗とか柱を立てたものが点在している。聞いてみるとこれがお墓とのこと。市街地は狭いのでお墓は禁止されており、すべて砂漠の中、砂漠ならばどこを使用してもかまわないとのことでした。

鳴砂山では入口からラクダにゆられて月牙泉へ。そこから砂山を頂



上目指して登ることになったが、なにせ砂山なので全く前へ進めない。

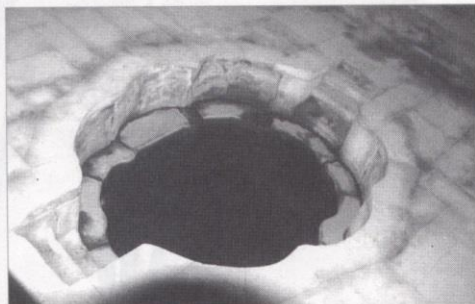
結局階段を登って頂上に立ったのが何と9時、ようやく太陽が山陰に沈んで行くところでした。



三日目はいよいよ期待の莫高窟の見学。ところが撮影禁止でカメラをとりあげられ、壁画を記録することが出来ず、その素晴らしさを見せることが出来ず残念です。

石窟は四百九十二もあるとのことですが、特に有名なもの十五程見学、中が暗いため懐中電灯の光で説明を受けました。夜のフライトで西安へ。

四日目は華清地を見学、ここは温泉があり、唐の玄宗皇帝と楊貴妃が愛用したとのことで、それぞれ専用の浴槽が設けられている。



▲楊貴妃愛用の浴槽

▶兵馬俑



◀鳴砂山

始皇帝陵を山の上に見ながら兵馬俑へ、ここも撮影禁止でしたが監視兵の眼を盗みながら何故か撮ることが出来ました。俑は等身大で一体毎に表情が異なっており、見事な出来栄で技術の高さは目を見張るものがあります。昔は人間を埋めたといわれますが、人間の代わりに人形を埋めるとは考えたもので一見に値すると思います。

最終日は自由行動で、阿倍仲麻呂ゆかりの地を見学、あわただしかった日程を終了して帰国の途につきました。

中国へは何回も行きましたが、万里の長城を初めとして、規模の雄大さ、技術力の高さなど、あの時代によくこんな物がと驚かされるばかり。

これからも機会があれば、又行きたいと思っています。



▶仲麻呂の碑

最後に仲麻呂の望郷詩を紹介致します。

翹首望東天、
神馳奈良辺。
三笠山頂上、
想又皎月圓。

首を翹げて東天を望めば、
神は馳す奈良辺り。
三笠山の頂の上、
想えば皎月円ならん。

千葉工業同窓会本部組織の改廃について

同窓会本部は、去る5月20日に本部総会(当支部4名参加)を開催し、現状にマッチした、活動できる組織を目指して、会則、組織の改廃、強化を図りました。

新しい会則、規約、人事は次の通りです。

1. 副会長

沢辺治夫(20M)

岡村 努(18M)

佐藤勇吉(23E)

参 与 湯浅政彦(16C)

会長代行 沢辺治夫(20M)

2. 会計監査

3名(当支部から副支部長 吉田勝彦(32E)
選任)

3. 常任幹事

各支部長および各支部から支部長推薦者1名
(当支部から副支部長 高橋健一(29C)選任)

4. 幹事

各支部から3名～10名程度の範囲内で
支部長が推薦し、会長が委嘱。

5. 各委員会

(1) 特別委員会

委員長は会長が常任委員の中から指名。

(2) 総務委員会

本委員会廃止、会務は事務局が担当。

(3) 支部連絡委員会

従来の「組織委員会」を改称

委員長 宮内 潔(32M)

副委員長 早尾 茂(26E)

(4) 企画委員会

本委員会廃止

「同窓祭実行委員会」と「レクリエーション委員会」に分離。

ア. 同窓祭実行委員会

委員長 宮内 潔(32M)

副委員長 小林 昶(36E)

イ. レクリエーション委員会

委員長 海保 保(29E)

副委員長 石井孝司(30E)

(詳細は次ページ参照)

(5) 広報編集委員会

委員長 早尾 茂(26E)

事務局長 大塚昌男(40E)

(当支部から編集委員として滝口貞一(40E)
選任)

以上、組織、人事の概略を紹介しました。

当支部は、皆様のご支援、ご協力により、設立後3年も半ばを過ぎることができました。

地域支部の中核として発展を図るよう、今後も頑張って参ります。

卒業生、ならびに会員の皆様の、更なるご指導、ご支援をお願いいたします。

支部長：立崎作次



千葉工業同窓会レクリエーション委員会活動開始

平成13年5月20日に開催された同窓会本部総会でレクリエーション委員会が発足し、10月6日、日本建鐵健康保険組合「船橋クラブ」で発会式が行われました。

部会は当面次の5部会となり、大まかな活動方針も決まりました。

囲碁・将棋同好会 代表世話人：高橋健一(29C)

当面各地域支部から、囲碁・将棋同好のメンバーを報告してもらい、明年に同好会を発足したい。

カラオケ・民謡同好会 代表世話人：湯浅政彦(16C)

当面各地域支部から、カラオケ・民謡同好のメンバーを報告してもらい、明年に同好会を発足したい。

ハイキング同好会 代表世話人：関口昌利(30M)

現在千葉市中支部が計画中のものを第1回とし、12月5日(水)に、南足柄市の矢倉山ハイキングを実施する。

ゴルフ同好会 各支部持ち回り方式により実行委員会を決めて行う。

従来から実施している本部大会を踏襲、継続していく。次回コンペは14年10月9日に決定している。

麻雀同好会 今後、各地域支部から推薦された人の中から代表世話人を選出する。

従来から実施している本部大会を踏襲、継続していくが、既に予定されている第6回大会は、石井孝司(30E)を世話人として開催する。

皆様の趣味や得意とするものをご連絡下さい。

会員の皆様は、色々な趣味をお持ちだと思いますが、比較的ポピュラーと思われるものについて、役員の中から一応の担当者を決めてあります。会員の皆様のご趣味・得意な分野・

特技などを把握し、色々な行事や交流にお誘いしたいと考えています。趣味や得意な分野が一致した方は、それぞれの担当者までご連絡下さい。

- | | | | | |
|---------|-------|-----------|---------------|------------------|
| ● ゴルフ | 吉田 勝彦 | 〒277-0941 | 東葛飾郡沼南町高柳1514 | TEL.0471-91-0232 |
| ● ハイキング | 木間 英一 | 〒270-0002 | 松戸市平賀125-10 | TEL.047-343-0455 |
| ● 囲碁・麻雀 | 高橋 健一 | 〒270-0157 | 流山市平和台5-400 | TEL.0471-59-9367 |
| ● 登山 | 松本十九三 | 〒277-0033 | 柏市増尾7-4-4 | TEL.0471-72-1541 |

特報

母校ラグビー部創部50周年記念、懐かしの勇姿を!

母校ラグビー部が2002年創部50周年を迎えるにあたり、創部4代目キャプテン吉田勝彦氏(32E)の思い出、45年前県大会優勝憧れの秩父宮ラグビー場にて、東京大会優勝校「保善高校」と試合が出来た事と、もう一度共に苦しみ、共に楽しんだ「楽苦備」の仲間達ともう一度同じユニホームで同じ相手チームと試合をしたいと想っておりました、その想いがNHK首都圏いきいきワイド「あなたの夢かなえ

ます」にて取り上げて頂き創部50周年に相応しい下記の日時にて放映が決定致しました。卒業生並びに在校生諸君必見の程宜しくお願い致します。

- 放映日時：2002年1月10日(木)
- 放送局名：NHK(1ch) 首都圏いきいきワイド「あなたの夢かなえます」
- 放送時間：午後5時30分頃～5時50分頃まで

新入会員募集と入会手続きについて

東葛支部では、会員を増やしてどんどん組織を大きくしていきたいと思っています。このため、役員の中に「会員増促進委員会」を作って活動しています。

会員の皆様の仲間で、会員資格のある方がいらっしゃいましたら、ぜひ入会を勧めて下さい。

- 1. 入会資格** 千葉工業学校、千葉工業高校、および同校併設中学校の卒業生、ならびにかつて同校に在学していた方で支部長が認めた方。
東葛地域に居住している方、または出身が同地域の方、同地域に勤務されている方。
- 2. 会 費** 年会費 3,000円
- 3. 入会手続** 役員へ入会申込みされますと郵便振替用紙をお送りしますから、年会費3,000円を振込願います。

支部会報第6号の原稿募集

東葛支部会報第6号の原稿を募集します。

- 1. 発行予定** 平成14年6月
- 2. 原稿締切** 平成14年4月
- 3. 内 容** 母校の思い出・恩師の思い出・私の職場・私の仕事・私の趣味・私の特技・旅日記・近況・クラス会模様・エッセイ・呼びかけ・イベント報告 等、何でも結構です。
- 4. 投稿方法** 卒年科・ご氏名を記入の上、郵便・FAX(自動受信)・E-mailのいずれかでご投稿下さい。
- 5. 投稿先** 編集委員長 住田 敏 和 〒:279-0026 浦安市弁天三丁目2-68-5
TEL/FAX:047-355-2314 E-mail:info@sunfamily.co.jp

東葛支部会報

第5号

発 行	平成13年12月20日
発 行 者	千葉工業同窓会 東葛支部
発行責任者	支 部 長 立崎作次
事 務 局	事務局長 高木 昇
編集責任者	編集委員長 住田敏和